

緊急プラン(素案)に対する市民意見【国際】

No.	種別	意見
021	国際	<p>国際交流協会などへの補助金のカットに反対です。            国際交流協会へは、2004年から2008年にかけて34%も市からの援助金が減っているのに、ゼロ試案で2009年から2013年にかけてさらに減らしていこうとしていてあまりにもひどいと思いました。            国際交流協会では、子育てをしながら日本語を学べるので、そういうサービスを受けられなくなると「子育てしやすい箕面市」ではなくなります。            日本人も、外国人も、ハンディキャップのある人も、ない人もすべての人が子育てしやすい市であってほしいです。            削減や廃止の公表だけでなく、ほとんどカットしない、手をつけないところがあるならそこも公表するべきです。            「未来に負担を先送りしない」という理由をアピールされると「みんなで痛みを分け合おう」という風に思われます。            一般市民には、あらゆるところに使われている税金のすべてを削っているのか、都合のいいところは減らし、一方では減らさないところもあるのかわかりません。            以上2点を意見させていただきます。</p>
025	国際	<p>こんにちは            私は【住所】に住んでいる【氏名】とします。かんこく人です。            結婚して日本での生活はいろいろたいへんでしたが今はこどももおおきくなってこれからは日本語を勉強したいとおもいましたが、日本語教室でのゼロ試案Ver.2の話を聞いてすこしおどろきざんねんな気持ちでいっぱいです。            茨木では外国人のための教室がなく、調べた結果、箕面市はありました。近い場所にあって、ほんとにうれしかったです。            私のむすめが来年小学生になります。もっともっと勉強したいです。            箕面市におねがいします。先生、ともだちといまのまま勉強したいです。よろしくおねがいします。</p>
165	国際	<p>箕面市の緊急財政プランに対する意見募集に際して、私たちは自分たちに関係する事業に対する感謝と懸念を表明したいと思います。            私たちは国際交流協会への予算がふたたび削減されると聞きました。そうなれば国際交流協会はさらに不安定な状況になります。これらの予算削減によって、国際交流協会が閉鎖されるという噂もあります。            外国人である私たちは、箕面市から得ている恩恵に対して感謝しています。それはつぎのようなものです。            1:国際交流協会は、役所や病院に行く際に日本語通訳を派遣してくれています。            2:研修を受け、経験を積んだ日本語教師による初学者から上級者を対象にした日本語教室は大変重要なものです。            3:毎週土曜日に、親の一方が外国人で言葉をしっかりと学ぶことができないなどの課題を抱える子どもたちもここに集まっています。            4:外国人市民の日常の悩みに、韓国・朝鮮語、タイ語、英語、その他の言語で対応する「多言語による生活相談」。            5:国際交流協会は、多文化理解のための様々な取り組みを通して、国際交流を進めています。            6:国際交流協会は、外国人を含めたすべての市民が安心して暮らせる街づくりを進める努力をしています。            7:国際交流協会は、語学講座(中国語、英語、イタリア語)など外国人が自分の能力を活かして日本人市民と交流する機会を提供してくれています。            これらの取り組みによってこそ、国際交流協会は外国人の人権を守り、日本国憲法に謳われた人権を保障することができます。            この機会に、私たちは皆様からの支援に感謝し、すべての市民の福祉のためにこの大変重要な行政の外郭団体である国際交流協会への支援を継続していただくよう要望いたします。</p>

No.	種別	意見
166	国際	<p>親愛なる箕面市役所 様 貴殿からのご支援ご助力に対し、この場を借りて感謝を申し上げたい。 2005年に私が家族と初来日したとき、もっともストレスを感じたのは日本語が不自由であることでした。箕面市役所に初めて行ったとき、職員の方が基礎的な日本語を学習できるところを教えてくださいました。(その中で)もっとも充実していたのは箕面市国際交流協会でした。今でもそう思っています。箕面市役所は私に門戸を開き、日本社会に暖かく迎え入れてくれました。箕面市のすばらしい外郭団体がいずれ廃止されるというのは、私にとって辛いことです。 外国に引っ越すのは人生において重大な事であり、簡単なことではありません。特に、その国の言葉を使えない場合、なお大変です。ある意味、これまで受けていた全ての恩恵(社会的・経済的自立、仕事、出世、教育給付金、福祉や学校の給付金、等々)をあきらめなければなりません。平和で自由、かつ民主的に生活し、一般的な福祉が受けられるよう引っ越し先の国の役所を信じるしかないのです。 私は日本という国、その文化、そして国民を深く尊敬しています。4年間日本に住んで、日本人とトラブルになったことはありません。日本は私にとってふるさとです。つまるところ、困難を乗り越えるための鍵はコミュニケーションなのです。外国人が、外見や考え方、行動が時に大変(日本人と)異なるのは私も承知しています。しかしそれらは地球上の誰もが時にぎよっとする境界線なのです。この境界線を乗り越える魔法というのは、おそらく、外国人と地域住民が生活に安心感を得られるよう努力することではないでしょうか。この点で、箕面市国際交流協会と連携している市職員の方は、先ほどの境界線を乗り越えるための支援をされているということを強く申し上げます。地域住民と外国人が、他の民主国家同様、ともに出会い、生活し、働き自由に社会参加する機会を手にかけています。箕面市は日本の数多い市の一つですが、地域住民と外国人の民主主義、自由及び安心に対する箕面市の貢献は、職員のみなさんが思っているよりもとても大きいのです。箕面市国際交流協会のすばらしい活動を維持するため、協会が財産を維持できるよう市として支援することを強く望みます。箕面市国際交流協会は市が創設したすばらしい団体であり、行政からもっと積極的に配慮を受けるべきです。箕面市国際交流協会は箕面市の、そして大阪府の代表であり、私見では日本を代表する民主主義と人権の団体です。 箕面市国際交流協会とそのスタッフが、行政において変わらぬポジションと地位を維持できるよう、あなたの支援に感謝を込めて</p>
167	国際	<p>箕面市が市の予算を減らすというニュースがとても気になりました。当然のことなのですが、それは私たちの生活に影響を与えます。私たちにとって大切なこと(教育、健康、子育てなど)に関わる予算は、大幅に減らさないように希望しています。 今までいろいろな応援(教育支援、健康支援、子育て支援)をしていただき、市に感謝を申しあげます。 もう一度、本当にありがとうございました。</p>
168	国際	<p>箕面市役所の皆様へ MAFGAのロシア人学生の代表として、箕面市国際交流協会の財政を削減しないようお願い申し上げます。私は2年間、ここの日本語のクラスに通っており、その2年の間に日本語能力試験3級を取得することができました。先生たちは皆大変熱心で、知識の豊富なプロの方々です。授業の進め方も楽しいです。ここは唯一無二のところですよ。日本語のクラスのおかげで世界中の友達ことができました。</p>
169	国際	<p>箕面市役所の皆様へ 国際交流協会の財政を維持するように、お願い申し上げます。日本語クラスのおかげで、日本の生活に慣れることができました。その上、たくさんの友達もできました。将来、そこの日本語クラスを通じて言葉の能力を磨きながら、ボランティアとしてなにか日本に役に立つようなことをしたいです。</p>
170	国際	<p>箕面市役所の皆様へ 箕面市国際交流協会の予算を削減しないよう、お願い申し上げます。私が通っている日本語クラスはとても楽しいし、大変役に立っています。以前、MAFGAに翻訳をお願いしたこともありました。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
171	国際	<p>箕面市役所の皆様へ MAFGAへの財政援助を減らさないように、お願い申し上げます。私はここの日本語クラスに通っており、日本の生活に慣れる機会を得ることができました。言葉の勉強もできます。</p>

No.	種別	意見
172	国際	MAFGAの皆さんは私たちにいろんなサービスを提供してくれています。 例えば日本語の授業です。その授業は私たちにとってとても大切です。日本語の授業で毎日の生活や日本語について学ぶことができます。これを通して、日本の生活や日本人に馴染んでいくことができます。先生たちも私たちにいつもがんばって教えてくださっています。 MAFGAの皆さんも私たちに英語と日本語で印刷された情報誌を提供してくれています。
173	国際	私たちは箕面市役所とMAFGAの皆さんに感謝しております。皆さんが私たちにいろいろな機会を与えてくれたお陰で、私たちは日本語や日本の文化を勉強することができました。日本人や日本のライフスタイルに慣れることもできました。MAFGAと箕面市役所の皆さんが提供しているサービスは外国人だけでなく、日本人の人々のためにもなっていると思います。私たちは自分の国に帰れば、例えば大学教授や学校の教師、医者などの仕事に就きます。帰国してから私たちは自分の国で日本の生活や文化を伝え、また自分の家族や友達、自分の国の学生たちを日本に送ることができます。だから、MAFGAと箕面市役所の外国人へのサポートをぜひ続けて欲しいと思います。
174	国際	箕面市御中 私はマレーシアの公務員です。マレーシアのこと、特に観光などを紹介するために日本に来ました。箕面市は、協会に集まる私たち(学生または外国人研修員など)を支援するため、もっとMAFGAを信頼するべきだと思います。
175	国際	箕面市御中 私はMAFGAの日本語のクラスの生徒です。私はマレーシアから参りました。箕面市に住んでいます。MAFGAの事業費減額の試案に関しては進めないで欲しいです。この協会は非常に大事だと思います。特に日本に初めてこられた方のためです。 すでにMAFGAでは私たちの日本語のクラスの開催回数が減ってきました。さらに日本語の先生の給料も減らされています。 ご協力をよろしくお願いします。 以上です。ありがとうございました。
176	国際	日本は裕福な国でありながら外国人が住みやすい国とはいえない。日本の地理的理由から島国で、日本人の情緒的理由から排他的である。国際社会と謳うだけの理由はこういった日本独特の雰囲気は行政などの呼びかけがないと市民が気づかなく、結局日本は世界でも外国人が住みにくい社会として残るに違いない。 特に箕面には日本人との結婚や日本人との仕事で渡ってきている人が多く箕面国際交流協会で日本語を教えてもらう機会を与えられたり、母国語での生活相談を受けたりと彼らの中では箕面国際交流協会を中心にこの地域社会に自身と愛情を持って住みつく人が多いなか、箕面国際交流協会が今回の予算削減の案に入っていることを知った。 立場の弱い外国人の拠点となるこの日本語教室や母国語での相談やFMラジオに何らかの影響がでると今までの努力を無視することに近く非常に残念なことだと思う。なんとか今回の予算削減の案から立場の弱い、バックグラウンドのない外国人向けの事業のものは省くべきだと思う。
177	国際	大阪の箕面市に住んで、ほぼ一年になります。最初に来たとき、子どもも含め、私たちの日本語能力は不足しており、日本での生活に慣れることができるかどうかずっと悩んでいました。しかし、私と子どもはMAFGAの日本語教室を受けて、それを解決することができました。加えて、日本の生活費がとても高いので、MAFGAを通じて箕面市が支援してくれることは、私たちにとって大きな助けになっています。 この意見用紙を受けて、MAFGAの様々な活動の存続を進めて欲しいです。 ご協力をお願いします。

No.	種別	意見
178	国際	箕面市国際交流協会の予算を削減しないでください。協会は外国人に生きたサービスを提供しています。特に、火曜日と木曜日に実施されている日本語の会話と読み書き教室を。日本に初めて来たときは、何もわかりませんでした。買い物に行くのも、何があるのかもわからず会話もできないため、涙が出ました。協会の助けなしに、私は箕面市に定住できませんでした。私たちはたくさん税金を払っており、日本語で要望ができないからといって、不利益を受けるいわれはありません。市には(外国人以外の)他のグループからたくさんの要望が届いていると思いますが、それはかれらが日本語ができるからです。外国人からの要望は少ないでしょうが、それは日本語がわからないため私たちは何が起きているのかわからないからです。どうか予算を減らすことなく格段の配慮をもって支援をお願いします。
179	国際	(4) 本市にある学校に在学しているかた・私の子どもは大阪インターナショナル・スクールで勉強しています。 日本語を話すことができず、理解できなければ、日本で暮らすのは大変です。日常生活に必要なものはほとんど全部日本語で書かれていて、お店や学校などでのコミュニケーションにも日本語しか使われていません。コミュニケーションの問題のせいで、私のような外国人にとって日本で生活することは、とても難しいので、予算は減らさないでください。
180	国際	親愛なる箕面市役所のみなさん。 私たちは箕面市国際交流協会の日本語教室で学んでいるものです。わたしたちは協会の財政的状況を心配しています。知っていただきたいのは、都合の良い時間に日本語を学ぶことができる教室があるのは私たちにとって大変重要だということです。私たちは(協会の)活動に感謝しており、協会の活動が継続することを願っております。 ご理解ありがとうございます。
181	国際	MAFGAへの財政支援を削減しないようお願い申し上げます。
182	国際	前回の会議(訳者注:箕面市国際交流協会ボランティア総会と思われる)によると、すでに(箕面市国際交流協会に対する補助金が)25%カットされるとのことです。 どうしてこの件について私たちに意見を求めるのでしょうか、前回の会議で二時間以上論議し、この件はすでに決定済であることがわかっただけでした。 だから、箕面市が補助金をカットすると決めたなら私たちは何もできません。ただ、もしかしたら、協会のスタッフが解散を回避するため、民間の補助金の選択肢はないか尋ねるかもしれません。
183	国際	こんにちは。 日常生活にとっても大切なMAFGAの教室について私の意見を伝えたいです。 お願いですから、どうか、私たちにとってとても必要な教室をなくさないでください。
184	国際	箕面市役所の皆様へ 私たちに関する財政の削減をしないで...
185	国際	箕面市役所の皆様へ 外国人の教育に使われているMAFGAへの財政支援を削減しないよう、お願い申し上げます。私たちにはそのクラスは大変重要です。多くの方が、交流と日本語の知識を必要としています。
186	国際	箕面市役所の様へ MAFGAの予算を削減しないようお願い申し上げます。
187	国際	日本の言葉がわからない外国人にとって、基礎的な単語や会話を継続して練習することは、とても有益です。日本語教室は、日本人との交流や生活の面でも、役に立っています。
188	国際	日本語教室は、日本に来る外国人にとって、とても良好な学習環境を提供しました。先生やボランティアとの交流は、私たちにとって大きな支援となっています。先生たちはとても熱心に教えてください、私の日本語学習も深まりました。心から、この日本語教室を続けてほしいです。

No.	種別	意見
189	国際	日本語教室は、私たち外国人が抱えるたくさんの問題を解決してくれました。生活の面でも、言葉の面でも、とても助けになりました。特に日本語の先生とボランティアの方々は、とても熱心に仕事をしています。この日本語教室を本当に続けてほしいです。
190	国際	私は日本に来てまだ三カ月で、言葉にも環境にもまだ慣れていません。日本語教室に来てから、たくさんの友達ができました。 日本語教室は私たちにとって、良好な学習環境となっています。この日本語教室を続けてほしいです。
191	国際	日本語教室は外国人にとって、非常に便利な学習の場となっています。先生たちは熱心で、私は多くのものを得ることができました。日本の社会をより理解するために、この日本語教室を続けてほしいです。
192	国際	箕面市国際交流協会は外国人にとって素晴らしい団体です。様々な言語の通訳を紹介してもらい、友好的な環境で簡単に日本語を学ぶことのできる唯一の場所です。もし協会がなくなったら、外国人はたくさんの問題に直面するでしょう。協会の重要性を理解し、維持していただくよう希望します。
193	国際	私はインドネシアから来ました。私と子どもは、妻がインドネシアと日本の共同プログラムで留学するため、来日しました。私は仕事がまだ決まっていないので、MAFGAの日本語教室を受ける以外にはなにもしていません。MAFGAを設置してくださっている箕面市に感謝を申し上げます。 私たちにとって、MAFGAはとても大切な場所です。無料で日本語を勉強できることは、とても素晴らしいことです。有料のところでは日本語を勉強することは私にとっては絶対に無理です。お金を払えません。MAFGAにいろいろな情報が置いてあるので、とても嬉しいです。さらにMAFGAがチラシや必要な資料などを翻訳してくれるのでとても助かります。私たちは日本の文字をまだ読めないのでもとても困っているからです。 箕面市がMAFGAの予算を減らすという計画を聞き、とても気になりました。それは私たちの生活に確実に影響を及ぼすので、とても困ります。いろいろな部門の予算を減らすということが既に決まっているとすると、私たちの生活に関わるMAFGAの予算は維持していただき、事業を継続できるようになることを希望しています。 よろしくをお願いします。
194	国際	私はインドネシアから来ました。私はインドネシア政府の派遣で日本に留学しています。夫と子どもも連れてきています。来日のため、私の夫は会社を辞めました。私たちには日本語の能力が不足しているために、日本での生活に適應することは簡単なことではありません。私の夫はMAFGAで日本語研修を受けていますが、お金かからないので、とても貴重な機会だと思っています。私の収入(奨学金)があまりたくさんないので、有料の場所では日本語研修を受けることはできません。そのほかにも、MAFGAへ勉強に行くたびにたくさんの人たちが集まっているので、私の子どもも寂しい思いをしなくてすみます。私は日中、学校に行かないといけなくて、それはとても助かります。箕面市がMAFGAの事業費を減らすというニュースを聞き、とても気になりました。この減額が実行されないように、と希望しています。MAFGAはとても大切な場所です。箕面市にはそのことを本当にしっかり考えて欲しいです。 ご協力をお願いします。
201	国際	私は箕面市国際交流協会の予算を削減しないことを要望します。私は10年以上箕面市に住み、税金を払っています。私たちが箕面市に住み続けているのは、協会が提供するサービスがあるからです。(協会の)サービスがなければ、日本語ができない外国人の私たちは、私たちが払った税金で運営されているサービスを知ることができません。協会が発行するニュースレターにより、市が提供する教育や子どもの健康に関するサービスを知ることができます。
202	国際	私は箕面市国際交流協会への補助金カットを再考されるよう要望します。協会は外国人にとって貴重な情報源であり、支えです。(特に多言語相談)もし、協会による外国人へのサービスが削減を強いられるなら、市が代わりにサービスを提供してくれますか？

No.	種別	意見
203	国際	箕面市国際交流協会への予算を削減しないでください。協会は生活に関する情報を提供しており、日本語ができない外国人は他に情報を得る手段がありません。私の両親は多額の税金を払っており、協会の情報が得られなくなるのは公平ではありません。
204	国際	箕面市国際交流協会の予算を削減しないでください。協会は箕面市に住む外国人にとってニーズの高いサービスを提供しています。
212	国際	<p>私は箕面市国際交流協会のボランティアで、市内の外国人市民支援のための活動を行なっています。</p> <p>私は今回の市の財政問題で、同じ種類の事業(例えば人権関連事業)を行なう団体で、且つ財務構造などが同じ団体に対し、同じ削減率で助成金削減を行なうのであれば納得できます。しかし、国際交流協会の場合、内容を見ると同種その他団体に比べ、不公平な算出法が一部に見られます。この点は、ぜひ修正すべきと考えます。</p> <p>1.H20年度予算額とH22未実施金額の差 「国際交流協会の共催事業助成金」(#40)では、H20年度予算額(12,422千円)と、H22 未実施金額(9,944千円)との差が大きい。2,478千円ある。他の場合は、両者が同額であることが多い。協会事務局に確認したところ、これは共催事業内容が、H20 予算時とH21予算時で異なったため、H22未実施金額にH21 予算額が用いられたためと言う。事業内容が異なるのであれば、当然、H22未実施金額をH20予算額から変更することは分かる。ただ、未実施金額は、予算削減の基準となる重要な金額。2,478千円の差が事業内容の差異に正しく相当するものは、特にこのケースのように差が大きい場合、市側と当事者の国際交流協会事務局の間でよく話し合って検証する必要があると考える。協会に質すと、この2,478千円という数字は大きすぎると納得していないようであった。未実施金額という、一番基準になる重要な数値は、当事者が納得できる形で決定するのが、フェアな好ましいプロセスではないだろうか。</p> <p>2.改革額の算出方法 同じく「国際交流協会の共催事業助成」(#40)の場合であるが、改革額がH20年度予算額を基準に算出されている。共催事業助成の場合、事業内容が関係するので、予算削減の基準となる金額は未実施金額であるべきである。したがって、H22 に20%削減するのは、H22 未実施金額の20%であるべきである。しかし、Ver2ではH22改革額がH20 予算額を基準に算出されている。この計算法は理屈に合わない。H22から初めて改革が実施される場合、多くのケースでH20予算額とH22未実施金額が同じであるので、改革額がH20年予算額(=H22未実施金額)を基準に算出されてもかまわない。しかし、#40の場合のように、両者の事業内容の差異で金額差が大きくなっている場合に、H20予算額を基準に改革額を算出するのはきわめて不公平であり、ぜひ、修正していただきたい。</p> <p>(なお、他のケースを細かく見ると、改革額をH20 予算額でなくて、未実施金額を基準に行なっている以上、2点につき、納得できる回答をいただきたい)。</p>

No.	種別	意見
213	国際	<p>私は箕面市国際交流協会のボランティアで、市内の外国人市民支援のための活動を行なっています。</p> <p>今回のゼロ試算で、いろいろな団体に対し、一律の削減率が適用されているケースが多く見られます。それが一番手のかからない楽な方法だとは思いますが、多少手がかかっても、各団体の個別の条件を評価するなど、もう少しきめ細かく考えていただけないのでしょうか。それが「血の通った行政」だと思いますが…。</p> <p>1. 一律削減率に関する疑問(1)</p> <p>同じ種類の事業(例えば人権関連事業)を行なう団体で、且つ財務構造などが同じ団体に対し、同じ削減率で助成金削減を行なうのは納得できます。しかし、ゼロ試算を見ますと、事業内容に関係なく、一律削減されているケースがかなり見られます。財政が逼迫した場合、お金の配分は先ず、人権や生活に直結する事業を優先すべきです。ところが、そういう事業にも、そうでない事業にも、同じ削減率を適用しています。このような一律削減に疑問を感じます。</p> <p>2. 一律削減率に関する疑問(2)</p> <p>もう一点気になるのは、助成金とは別に業務委託費の形で各団体に流れるお金がどうなっているかです。仮に、助成金と同じ規模の業務委託費を得ている団体があるとすれば、その団体にとっては助成金の20%削減は全体として見れば10%削減でしかありません。(業務委託費については削減がない場合ですが)一方、国際交流協会の場合は、市からの二つの助成金が全収入の大半を占めています。助成金の削減はそのまま、協会の運営に影響します。このように財務構造に差異がある団体について、即ち、多額の業務委託費が支払われている団体と、そうでない団体と同じ削減率が適用されるとすれば、これはいかがなものかと思えます。業務委託費については公表されていないので、よく分かりませんが、そういう資料を公表していただき、それら業務委託費についても削減努力がなされるのか、それともそれらは別の話として扱われているのか、などを市民が理解できるようにしてください。</p> <p>3. 一律削減率に関する疑問(3) - 経営努力の評価</p> <p>各団体とも、効率的な運営、コスト削減を図り、財務内容の改善に努力されていると思えます。この場合、努力するほど助成金もこれまでに減らされ、少なくなっています。しかし、努力しているだけに、今後の削減余地の方は乏しくなっています。したがって、今後助成金を減らされると苦しくなります。一方、あまり努力してなかった団体があるとすれば、削減余地はあり、今後助成金を減らしても比較的問題がないケースも考えられます。仮にこういうことがあるとすれば、早く努力をしたところは、そのために皮肉にも厳しい状態に追い込まれます。考えると実に不公平なことです。内容の異なる各団体について、こういう評価をすることは難しいことは分りますが、個別にヒアリングすることも考えていただき、努力した方が損をすることがないように、極力配慮すべきと思えます。国際交流協会の場合、ここ数年、少なくとも財務的には改善の跡が見えるように思います。</p>
225	国際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に住む定住者、日本人の配偶者、外国人が共に暮らす地域社会の一員として居心地よく生活できる社会が多文化共生社会です。</li> <li>・ 「国際交流協会」は多文化共生社会の実現を目ざして、日本語習得の手助けや、母国語でのサポート・母語話者との情報交換の場を提供したり、外国人に発表の機会を提供して、自己実現の手助けをするなど精神面での支えも含めて、多様な活動をしています。</li> <li>・ 22年度予算は20年度をベースに30%減額になるとのことですが、そうなれば外国人の人権は尊重されないことになり、外国人を切り捨てることを意味します。</li> <li>・ 箕面市は全国的にも、他市に先駆けて、地域に居住する外国人を支援する施策を推進してきた自治体だと聞いています。「ゼロ試算」(Ver2)による予算30%の減額は国際化推進の流れに逆行するものであり、箕面市の評価を低くすると思われまます。</li> <li>・ 多文化共生社会実現のため、善処をお願いいたします。</li> </ul>

No.	種別	意見
226	国際	<p>私はMAFGAの委託事業「ささゆり」「あかね」に15年ほど参加し外国の方への日本語教室の運営に尽力してきました。箕面市にある大阪大学外国語学部等の宿舎、千里国際学園、JAL宿舎等に住む多くの外国の方々が未知の国・未知のところで生活をスタートするにあたって、初歩の日本語を学びたいと訪れ、言葉はもちろん生活習慣の違いを知り、また同じ国の人、違う国の人と交流し友達を得る場として(その開設以来好評で毎回高い出席率で)その役割を果たしています。昨年度の多文化共生社会推進の共催事業費より今年は10%強カットされ、「ささゆり」「あかね」の教室の開催日数はそれぞれ年間38回から32回と大幅に減っています。来年度さらに20%強カットされ、開催日数が激減すると多くの学習者が困り多文化共生社会の推進からはほど遠いものとなります。来年度の20%カットはどのようにしても避けなければならないと考えます。再考善処を要望します。</p>
227	国際	<p>箕面市国際交流協会「あかね」「ささゆり」の日本語の指導を担当している者です。箕面市は日本人と外国人が共生する社会の実現をめざして国際交流協会を設立し様々な取り組みをしています。「あかね」「ささゆり」もその中で重要なものとなっております。多くの外国の人たちが日本語の習得に熱心にとりこんでおります。「言葉」は永住する外国人にとって、また少しの間日本での勉強をして国へ帰る留学生にとっても、重要な大きな要素であります。減額により今までの状態をさらに少ない回数でしか行うことが出来なくなると思われます。言葉の習得の為にはある程度の回数が必要であると考えますので再度「緊急プラン」の減額について考え直していただきたいと思えます。</p>
228	国際	<p>私はボランティアグループ「T.E.S日本語」のメンバーで、箕面市国際交流協会の日本語教室で日本語を教えています。国際交流協会の近くには大阪大学がありその関係者と家族が多数勉強に来られています。また箕面市内の会社で働く外国人とその家族の学習者も増えています。この方たちにとって日本語の習得は、より暮らしやすい生活のために必要です。少しでも日本語の読み書き、会話ができるようになれば近所に住む日本人との共生もよりスムーズになるでしょう。また日本語教室で同国の人や他国の人と知り合うことで、様々な情報を交換し、リラックスされているようです。ところが21年度は予算を減額されたため各教室の開催日数が38回から32回に減りました。22年度は共催事業がさらに20%強カットされると聞いています。日本語教室の予算もカットになると継続的な語学学習が困難になります。予算の減額とは反対に学習者は増加しています。せめて今の学習状況を維持できるように予算の減額も再考していただけるよう希望致します。</p>
229	国際	<p>「40番多文化共生社会推進の共催事業(国際交流協会)」について、22年度予算は20年度に比し30.2%カットされている。市は「2期箕面市国際化推進計画」を出しておきながら、この行為は理解出来ない。この計画の第一目標に外国人市民の人権を謳っているが、とても実情を把握しているとは思えない。</p> <p>私が日本語を教えている外国人生徒はここ1~2年、80~100人(登録ベース)に増加した。劣悪環境をものともせず複式授業も行っている。市は「多文化共生社会の実現」を掲げておきながら、一方であからさまな兵糧ぜめをしている。国際交流協会には日本語だけでなく、医療、子育て、教育から身のまわりの全てについて相談をもちかけて来るし、それに対応、又多種の情報誌でも発信している。人権文化部はもっと外国人の人権を考え、予算面で反映して欲しい。</p>



No.	種別	意見
230	国際	<p>20年近くTESにほんごに所属し、MAFGAの日本語教室、あかね、ささゆりで日本語を教えています。</p> <p>今回のプランを拝見し、疑問に思う点と、再考していただきたい点を書かせていただきます。</p> <p>1) まず平成21年度は共催事業の金額も凍結され平成20年度と同じということですが、現に共催事業の金額は前年度比で11%カットされており、そのため、今年度はあかねささゆりの授業日数を6回ずつ減らさざるを得なくなっています。凍結なのに減らされたのはどうしてでしょうか。</p> <p>2) また平成22年度は今年度より21.5%カットになるという案ですが、20年度比では実質30%のカットになります。これでは増々授業日数をカットせざるを得なくなります。現在年間32回の授業が、20年 - 21年度の減から計算しますと年間20回位しか行えなくなります。現在学習に来る外国人の数は増えており、指導者の人数を減らすことは考えられません。日本で生活する為に必要な日本語を学ぶ機会をどうぞ減らさないようお願いいたします。</p> <p>学習者は日本語を学ぶ機会を箕面市が設けていることにとっても感謝しており熱心に通って来てくれます。国際理解・国際交流を推進していらっしゃる市の方針に沿うためどうぞこのような大幅なカットがなされないよう再考をお願いいたします。</p>
231	国際	<p>1. 説明会(6月24日・中央生涯学習センター)の話では、平成21年度分の黒塗りの部分はいりる勘案し、どこも金額は凍結しているという話でした。</p> <p>しかし、「40番 多文化共生社会推進の共催事業(国際交流協会)について国際交流協会に問い合わせると、21年度の共催事業はすでに1,507,000円減額の10,915,000円になっていました。このことは、説明会の話と全く違う話です。なぜ、市民にきっちりと金額をありのまま出さないのでしょうか。これは市民に事実を明らかにしない行為で市民に不信感を抱かせることとなります。21年度分の減額の理由と減額しているにも拘わらず、「40番」を黒塗りにしている理由を明らかにしてください。</p> <p>2. 日本では、ご承知の通り様々な分野で国際化が進展しています。箕面市でもいろいろな所で外国人が住んでいます。私が住んでいます小野原では、町を歩いていても、スーパーへ行っても外国人をよく見かけます。近くのアパートやマンションにも留学生やその家族が住んでいます。正に箕面市は他市にさきがけ国際化が進んでいます。このような状況から箕面市は、日本人と外国人が共生する社会の実現をめざして、施策を実施したり、国際交流協会を設立し、様々な取り組みをしたりしています。とても結構なことです。</p> <p>ところが、1で述べましたように、国際交流協会との共催事業費は21年度からすでに1,507,000円減額しています。凍結すべき21年予算を20年度を基に約10%強カットし、その金額を基に、22年度分は20%強カットの予定をし、22年度予算は20年度をベースに30%減額になっています。財政状況が悪いのは理解しておりますので、いろいろな事業を幅広く、薄く減額するのは納得できます。しかし2年間に30%の減額は大きすぎだと思います。他の分野の事業で、3割カットするところがたくさんあるのでしょうか。そんなに多くカットされてだまされている担当課はないと思いますが…。「第2期箕面市国際化推進計画」に基づく多文化共生の事業は20年度に比べて3割はいらないと考えている根拠はなんですか。箕面市は近隣他市と比べて随分おくれた地域になるのではないのでしょうか。</p> <p>3. 外国人と日本人の共生は、ことばが通じることも大きい要素です。そのため箕面市国際交流協会では「KONNICHIWAにほんご」「ひまわり」「あかね」「ささゆり」という日本語教室を開設しています。また、東生涯学習センターで「T.E.Sにほんご」も同じように教室を開設しています。いずれも「第2期箕面市国際化推進計画」に則る事業です。これらの教室は豊川支所や社会教育施設を利用しています。ところが「ゼロ試算」では社会教育施設の減免措置の撤廃、会館使用料の1.5倍の値上げ、駐車場の有料化などがプラン化されています。これに関わっているボランティアにとっての経済的負担はとても大きいものになります。とりわけ、駐車場の有料化はボランティア活動をすればするほど経済的負担は大きくなります。恐らくボランティア活動をやめる人も少なからず出てくるでしょう。</p> <p>特命チームは国際交流協会への共催事業の減額とこれら問題とは結びついていないとは思いますが、どちらも多文化共生社会の実現にブレーキをかけるもので、箕面市の国際化の推進がかなり後退することになります。</p> <p>市の財政状況が悪く「幅広く薄く負担を」という考えならばよくわかりますが、事業を大きく削ったり、ボランティア活動をしている者に時間だけでなく年間に3~4万円(試算)の負担をかけるプランは非常識なものです。</p> <p>以上3点について要望する。</p>

No.	種別	意見
232	国際	<p>私は箕面市国際交流協会の日本語教室「あかね」で毎週木曜日午前10時から12時まで地域在住の外国人に日本語を教えています。</p> <p>日本語会話教室「あかね」では昨年度でいうと年間120人を超える学習者が参加しました。学習者は日本語学習が主たる目的ではありませんが、学習以外に各国からの参加者間の交流も大きな楽しみのようにみうけられ、外国生活での不安や不満の解消にも役立っているように思われます。</p> <p>箕面市国際交流協会の事業費の大幅な減額は今年度すでに日本語教室「あかね」(会話)「ささゆり」(漢字・ひらがな・カタカナ)の授業回数削減という形で現れていますが、更なる予算カットによる影響は今後避けられないものと思われま</p> <p>また駐車場の有料化は、国際交流協会の便利とは言えない地理的な条件を考えると、まさしく「足枷」のように感じられます。予算の再考をお願いいたします。</p>
258	国際	<p>私は国際交流協会ですさやかながらボランティアをしております。協会は東部地域にあり目立った派手な存在ではないと思いますが、大阪大学(旧大阪外大)などがあるこの地域にとっては大切なものです。また、近年の国際化に伴う結婚や定住により、外国人=いつかは母国に戻る人という考え方を変えていく時期ではないでしょうか。とくに子供達の将来のために。財源確保厳しい現在、多くのことは望めませんが弱小グループの存在をおろそかにすることなくプランを練っていただきたいと思います。</p>
265	国際	<p>納税者として、福祉サービスの低下だけしていかないのですか？ 行政は、数字のゴロ合わせだけですか？ 緊急プランが必要な事は、十分理解できます。しかし、このような財政状況を招いたのはどうしてなのでしょう？ 予算を議会が承認したからでしょうか？ 市としての責任を総括しないのでしょうか？ ほとんどが、市民へのサービス低下して出ていないのではないのでしょうか？ 神戸市民の妻に、ふるさと寄附金(みんなの箕面の緑の寄附金)を依頼し、窓口で(所定の用紙に記入、アンケートも記入)寄附しましたが、電話中にて延々待たされたうえ、隣の課の人から話しかけられましたが、ただ、待たせるだけで同じ市職員なのだから、垣根を越えて仕事を出来ないのでしょうか？ 又寄附金の領収書の管理はプリンターの打ち出しでいいのですか？ 過去にも窓口での抜き取りがあったと記憶していますが、いかがですか？ 金額が大きいので、管理番号のない領収書、受取人は箕面市出納員で誰かわかりません。ふるさと納税で増やす努力はしないのでしょうか？</p>
266	国際	<p>彩都、箕面森町の区画整理に市は支出していないとありますが、地区内の公共用地、又は保留地を購入したり公共施設をつくったりする支出や地区へのアクセス道路などの支出があると思いますが、いかがですか？ 彩都の事業主体であるURはすでに平成25年ニュータウン事業撤退の方針がありその後の運営はどうなるのでしょうか。一貫校の建設は、URまかせのことといわれていますが箕面市でも過去に溜め池を整備した小学校のグラウンドが陥没した事故もあり、このような事故があった時には、誰が責任を取るのでしょうか。 彩都の一貫校建設費を圧縮したとありますが、箕面森町の一貫校の建設費はどうだったのでしょうか。 北急の延伸基金を15年ぶりに再開したとありますが、15年前と今日とでは社会状況が大きく変化し、市民生活に多大な不安がでておりその不安を少しでも和らげるようなお金の使い方をすよう求めます。</p>
294	国際	<p>私は、箕面市国際交流協会が箕面に住む外国人にとって有用な役割を果たしていると信じています。</p>
350	国際	<p>国際交流協会はボランティアの先生を通じて、私たちに日本語を習う機会を与えてくれました。各国の国際交流を進めるために、市の援助が必要です。その援助に私たちは感謝しています。</p>
351	国際	<p>新しいプランには納得できません。日本語教室は必須であり日本の文化を学びたいので、ここで学ぶ必要があるのです。ここに通うのは無料だからです。ですので、現状維持してください。</p>

No.	種別	意見
352	国際	TESにほんごはとても大切で、素晴らしい日本語教室を運営しています。私たち外国人にとって極めて大切なのです。私たちはとても気さくな雰囲気の中で学び、楽しんでいます。また時々、日本の文化、伝統、習慣にふれています。ですので、教室を永遠に継続させてください。日本で暮らすには、日本語と日本文化を学ぶ必要があります。経済的な問題で、教室を閉鎖に追い込まないでください。私は新しい予算(訳者注:ゼロ試案のことと思われる)に反対です。どうか要望を理解し、(予算を)あるべき姿に戻してください。
354	国際	私は(訳者注:実名であるため省略)、大阪大学の薬学部博士課程の学生です。わたしはTESにほんごの教室に参加して3ヶ月になります。(教室は)楽しく、先生たちに感謝しています。先生たちは皆親切です。教室に参加するたびにとても楽しく感じます。教室に通ったおかげで、以前に比べ日本での生活が楽になりました。というのも、私は卒業に向けて猛勉強しなければならなかったからです。ですので平日の教室は参加できません。この教室に参加するたびにすてきな思い出を得ています。私はこの活動を強く支持します。
355	国際	私は大阪大学の留学生で、来日し日本語教室に参加して3ヶ月になります。ここの授業はとてもよく、日本で生活する上でとても役に立っています。ですので、このボランティア団体(訳者注:TESにほんごと思われる)に対する新しい財政計画に私は反対します。いま、わたしはそれほど多くの日本語を話し、理解することはできませんが、日本での新たな出費をするためのアルバイトを見つけることもできません。このボランティア団体は私にとってとても大切であり、新たな財政計画に盛り込まれる値上げには反対です。
356	国際	T.E.S.にほんごグループへの経済支援の削減、そして授業で利用する図書館の教室使用料の値上げという計画を考え直していただくようお願いいたします。 このグループは、箕面市やその周辺の在住外国人にとって大変有益な活動を行っています。もし今考えられている計画が実行されれば、外国人が求めているこの活動は大変困難な状況に置かれるでしょう。 ここで私の事例を紹介します。私は外国人で失業しています。日本語の修得が十分ではないので、新しい仕事に就くことができません。収入がないので、日本語のプライベートレッスンを受けるためにお金を払うことができません。T.E.S.日本語のおかげで日本語を勉強できますし、きっとこの先仕事に就けると思っています。 大変ありがとうございます。
357	国際	現在、火曜日 10:00 - 11:30(ささゆり)、木曜日 10:00 - 12:00(あかね)、土曜日 10:00 - 12:00(T.E.S.)の授業をうけている外国人です。漢字、会話、文法等、外国人に必要な授業が行われていますが、箕面市の財政縮小によって、これから先、現在のような授業をするのが難しくなるかもしれない、と聞きました。 これからも引き続き、授業をうけることができれば幸いです。
359	国際	東図書館のTESにほんごの日本語教室はとても良い構成だと思います。生徒は少人数のグループに分けられることで、学習過程が容易になり、生徒ひとりひとりが自分は支援されているという確信が持てます。なにより、授業はよく考えられており、新しいことを早く理解することができます。 TESにほんごのスタッフはとても気さくでいつも信用でき、日本での融和(訳者注:日本人と外国人の)を進めています。 ありがとうTESにほんご!
360	国際	市が私たち外国人に良い環境を提供してくれています。このような学習環境を続けてほしいです。ここで勉強をしてから、私の日本語能力は大変向上しました。 市は色々なサービスをもっと安くしてほしいです。市の手助けが必要です。

No.	種別	意見
361	国際	<p>私は箕面市の新しい財政計画に賛成できません。なぜなら、箕面市国際交流協会のすべての日本語教室の閉鎖につながるからです。</p> <p>TESにほんごはよく組織されており、とてもよく考えられて面白い日本語学習プログラムです。私はTESにほんごのプログラムで日本語を学び続けたいのです。</p>
362	国際	<p>私はTESにほんごにとっても楽しく興味を持って参加しています。授業はよく考えられており、とても役に立ちます。TESにほんごで日本語を学び続けたいです。</p> <p>私は箕面市の新しい財政計画に賛成できません。なぜなら、箕面市国際交流協会のすべての日本語教室の閉鎖につながるからです。</p>
363	国際	<p>提案:もしかしたら生徒たちは授業のたびに少しのお金なら払えるかもしれない。</p>